

夕刊

室蘭民報

MUROMIN

12月6日 土曜日

2014年(平成26年)

室蘭民報社

(代) 0143-22-5121

関 0143-24-1337

〒051-0015

室蘭市本町1-3-16

©室蘭民報社2014

釜石市へのクリスマスプレゼントとして
クッキー作りに励んだ生徒ら



釜石の被災者に笑顔を

室蘭・海星学院高校(香川謙三校長、210人)の生徒らが5、6の両日、東日本大震災の被災地である岩手県釜石市にクリスマスプレゼントとして贈るクッキーを作った。

今年7月に同校の生徒6人が同市に派遣され、仮設住宅で傾

室蘭・海星学院高

聴ボランティアを行った。生徒たちから「釜石市で出会った被災者の方々に少しでも笑顔になってほしい」との要望があつて実施された。

生徒らはバターと砂糖、卵、小麦粉を泡立て器を使って混ぜ合わせて生地を作り、一晩寝か

手作りクッキーを送付

せた。翌日にハートや星、ウサギやヒヨコなどの型抜きを使って型を取り、オーブンで焼き上げた。

教室内に甘い香りが漂つと生徒らは「おいしそう」「釜石の人たちの笑顔が浮かんでくる」とオーブンの中を見つめていた。

1600枚、400人分のクッキーが完成。クリスマスらしいラッピングをし「メリークリスマス」のメッセージを添えて同市へと郵送した。佐藤里帆さん(3年)は「被災者の方々に私たちの元気を届けたい。クッキーを食べて笑顔になってほしいです」と話していた。

(石川綾子)